

第 33 回九州沖縄高等学校ゴルフ選手権新人戦大会

開催日：令和 5 年 10 月 13 日(金)

開催コース：熊本クラウンゴルフ倶楽部

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び、本競技特別規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

3. 競技終了時点

本競技は、競技委員会によって成績が発表された時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件又は競技特別規則に追加、変更のあるときはスタートに掲示して告知する。

2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に開けないように注意すること。

プレーの不当な遅延行為については、ペナルティを課すことがある。

また、選手は各自必ず予備球を携帯すること。

3. 距離測定器の使用は認めるが、風速、勾配など 2 点間の距離以外の機能は使用できない。

4. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場にふさわしくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

5. スタートの呼び出しは一切行わないので各自 10 分前までにはスターティングホールに待機すること。

6. コース内では、携帯電話・スマートフォンの使用は不可とする。(緊急時は除く)

7. 競技前日の練習はアウト・インともに最終ターンを 14 時で打ち切る。

8. 感染症予防策を講じることが望ましいが、各自の判断に委ねる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭、または白線をもってその限界を標示する。
3. レッドペナルティエリアは赤杭をもってその限界を標示する。
4. 排水溝、バンカー内の排水管は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 樹木保護の為に巻物施設は、コースと不可分の部分とする。
7. 3番ホール、4番ホールにおいて球が高圧送電線に当たったことが分かっている、または、事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。
そのプレイヤーは罰なしに直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない。
セクション 8 ローカルルールひな型 e. 11 を適用。
8. ホールとホール間での練習禁止
セクション 8 ローカルルールひな型 I-2 を適用。
ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。
9. バンカーの流水跡は修理地とする。但し、球がある場合のみスタンスは含まない。
10. 使用球の規格 セクション 8 ローカルルールひな型 G-3 適合球リストを適用。
11. 使用クラブの規格 セクション 8 ローカルルールひな型 G-1 適合ドライバーヘッドリストを適用。
12. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断については、ゴルフ規則 5.7 に従って処置すること。
6-8b、c、d に従って処置すること。
 - (2) 委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
1 ホールのプレーの途中であった場合は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
競技者がすぐにプレーを中断しなかった場合は、ゴルフ規則 5-7b に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は**競技失格**とする。
 - (3) プレーの中断と再開の合図について
本部より競技委員を通じて競技者に連絡、または巡回により知らせる。

その他

- ・ジェネラル規定によってプレーする。